

No.	作物名	散布方法	希釈倍率	散布量	散布時期・回数		備考
1	タマネギ	育苗	200倍	3ℓ/㎡	1回目	定植20日前から10日前	肥効を更に強めたい場合、50～100倍希釈も可
		追肥	50～100倍	100ℓ/10a	1回目	6葉展開期	
					2回目以降	球肥大開始期	
2	ネギ(葉ネギ)	育苗	200倍	3ℓ/㎡	1回目	軟弱徒長傾向が認められた場合	肥効を更に強めたい場合、50～100倍希釈も可
					2回目	上記1回目から1週間後	
		追肥	100～200倍	200～300ℓ/10a	1回目	収穫1ヶ月前頃	
					2回目以降	上記1回目から1週間毎に計3～4回	

注1) 一回あたりの**原液正味投入量を2kg/10a**にするのが理想的。散布量は作業上困難であれば散布設備に合わせて変更。

注2) 上記は標準施用時期及び量であり、生育によってはこの限りでなく、チッ素肥効への偏りがみられる時には、更に追肥する。

注3) 降雨の続く時にもライフインの施用は軟弱徒長を防ぎ、健全な生育に有効である。

注4) 苦土の要求量が増えるため、リン酸吸収効率の上昇効果を含めて腐植酸苦土肥料の施肥を推奨。

<ご注文・お問い合わせ先>

有限会社サンジェットアイ  
 岡山県倉敷市玉島八島1987  
 TEL 086-523-5420 FAX 086-523-5450  
<http://www.sunjet-eye.co.jp>